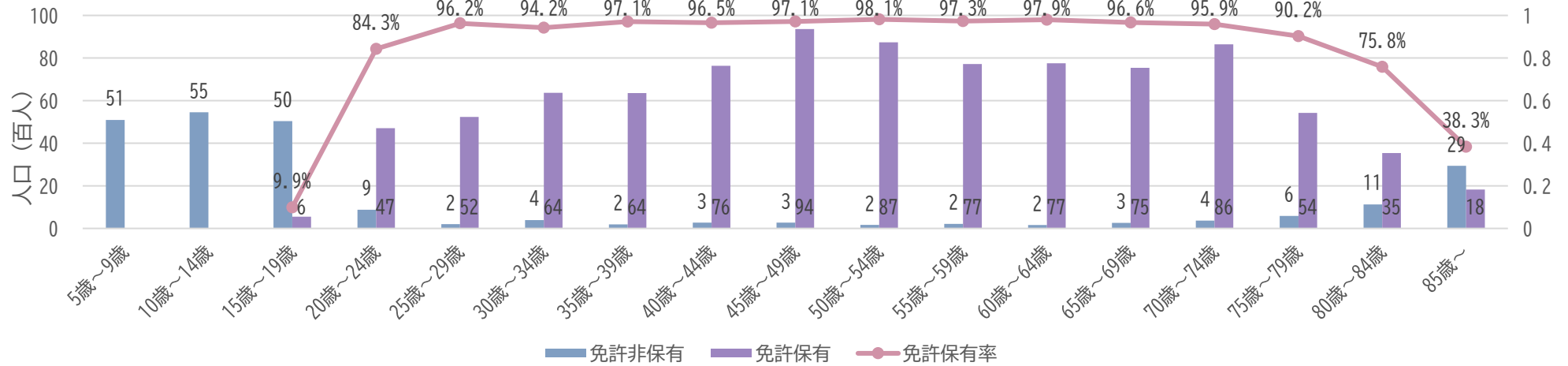


# 1. 免許保有状況

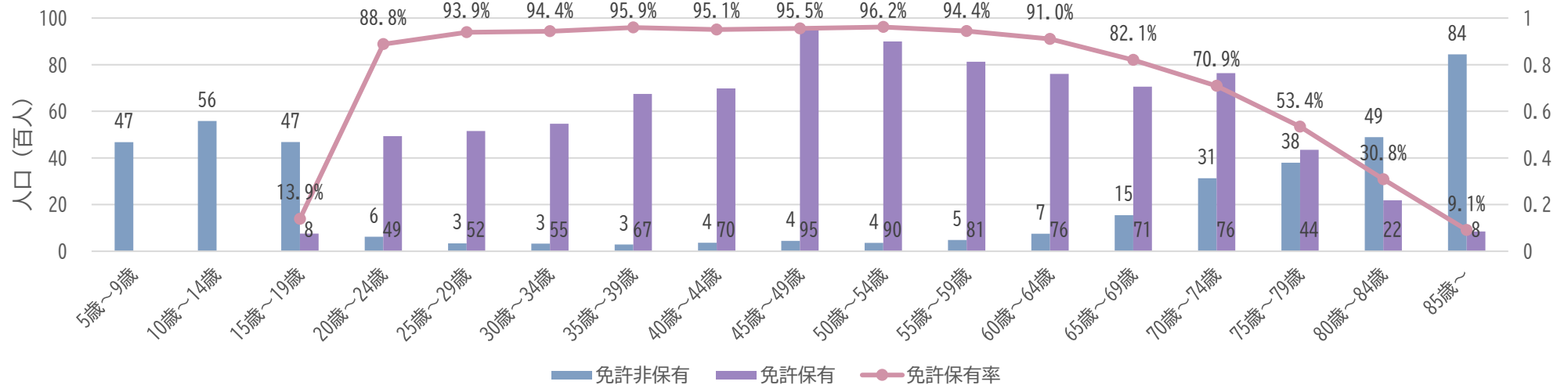
## (1) 人口

- 男女ともに55歳以降、免許保有率が低下し始めるものの、特に男性においては75歳頃まで9割の方が運転免許を保有しています。
- 女性については、65歳以降に免許保有率が低下しています。

男性 年齢階層別 免許保有人口及び保有率（帯広圏）



女性 年齢階層別 免許保有人口及び保有率（帯広圏）

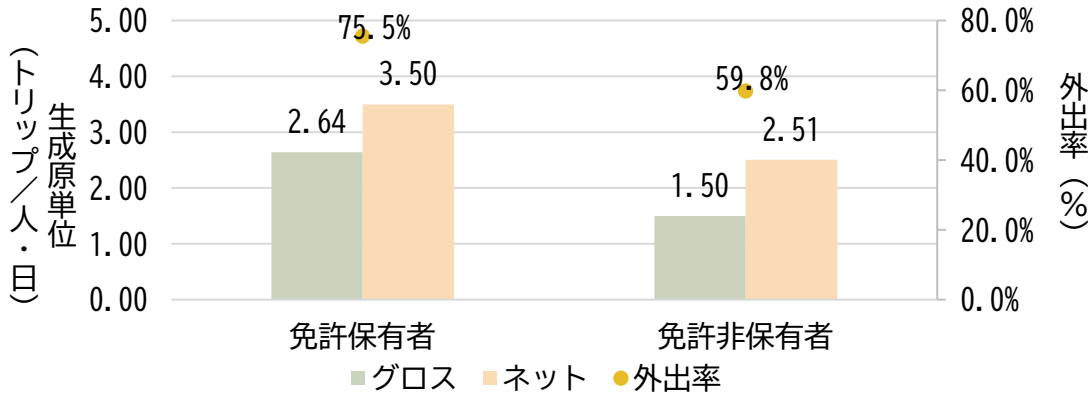


# 1. 免許保有状況

## (2) 生成原単位、外出率

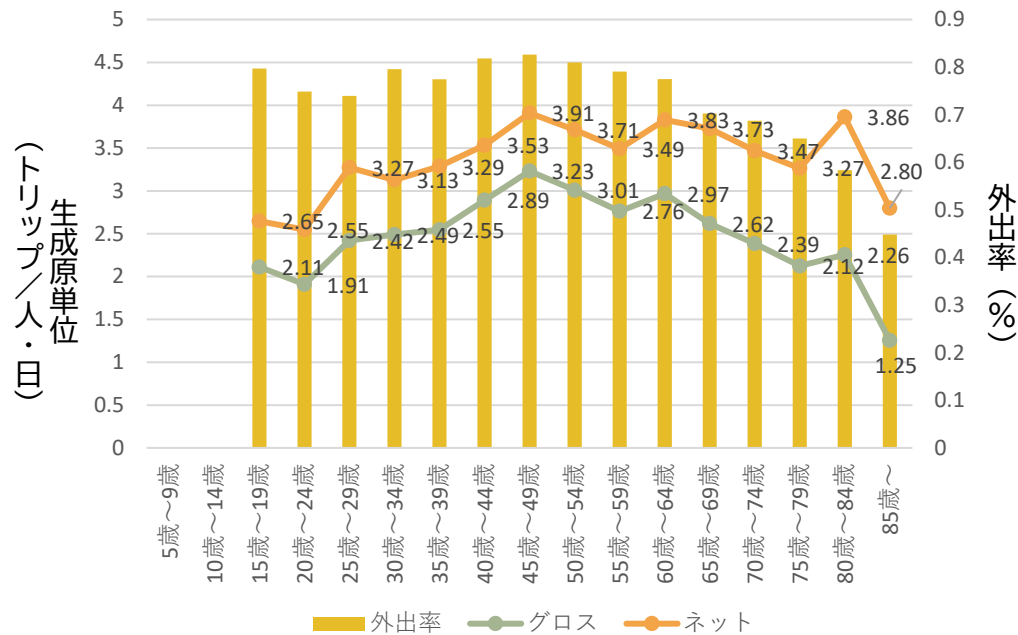
- 免許の保有・非保有別の生成原単位及び外出率を見ると、免許保有者は非保有者に比べて総じて高い値になっており、外出率は約8割となっています。
- 年齢階層別にみても免許保有者が総じて生成原単位及び外出率が高く、高齢者層についても高い傾向となっています。

### 免許保有状況別生成原単位、外出率（帯広圏）

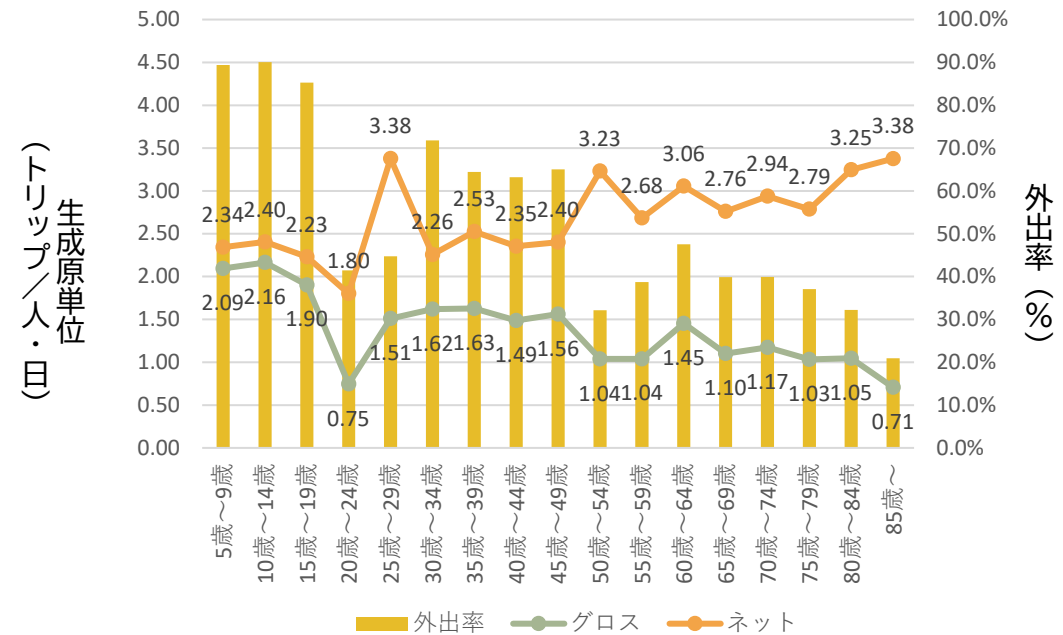


**【用語説明】**  
 ○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数  
 （グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数）  
 （ネット生成原単位とは、外出した人（トリップが発生）1人あたりで平均したトリップ数）  
 ○外出率：1日で1度でも外出した人の割合（5歳以上人口を対象）

### 年齢階層別 免許保有者の生成原単位、外出率（帯広圏）



### 年齢階層別 免許非保有者の生成原単位、外出率（帯広圏）



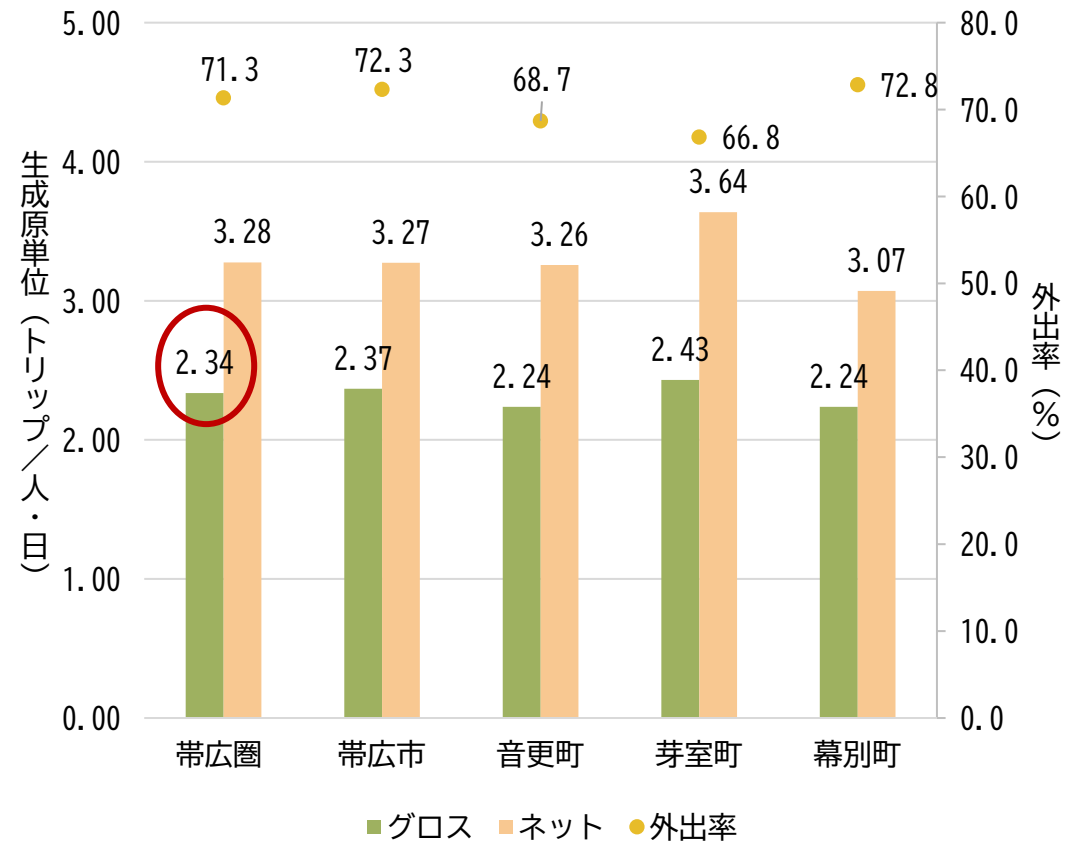
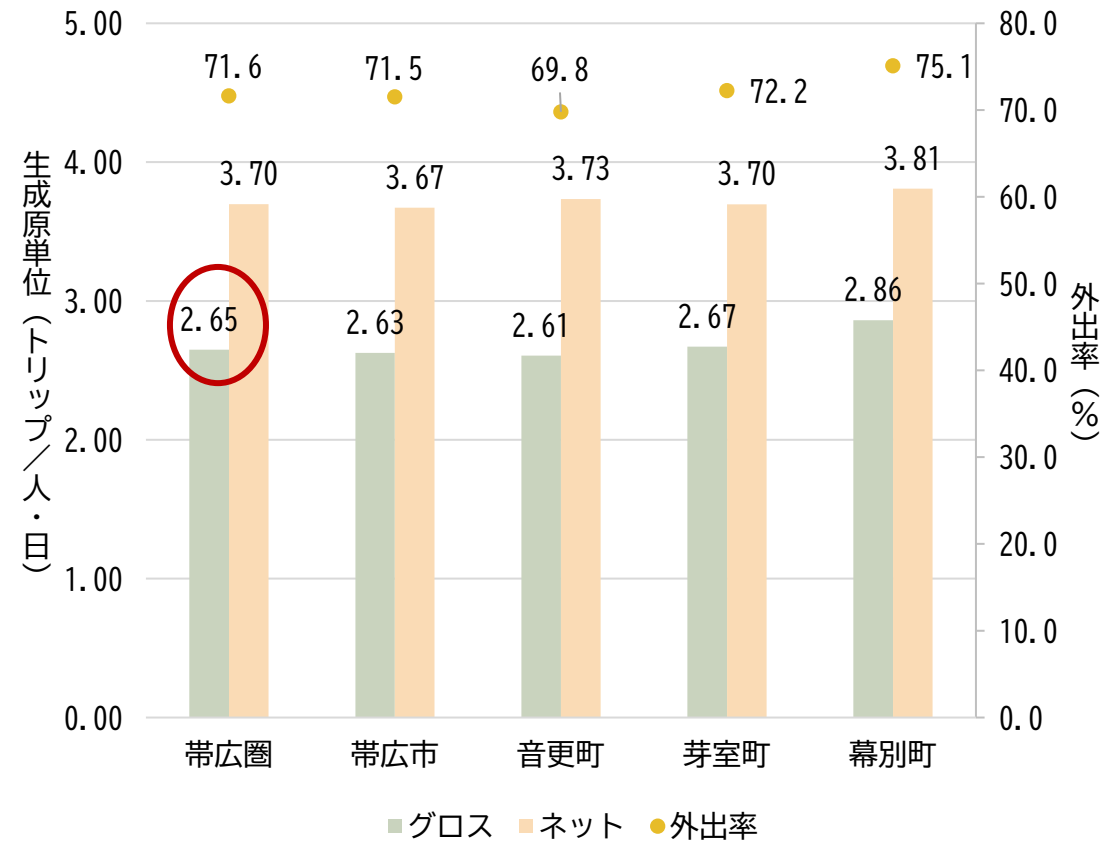
## 2. 生成原単位・外出率

### (1) 市町別

- 外出率は帯広圏全体で7割となっており、市町別に見ると7割前後となっています。
- 帯広圏の前回調査（H17）と今回調査（R4）を比較すると、外出率、及び生成原単位は低下傾向にあります。

帯広圏市町別生成原単位（グロス・ネット）、外出率  
【平成17年PT調査】

帯広圏市町別生成原単位（グロス・ネット）、外出率  
【令和4年PT調査】



#### 【用語説明】

○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数

（グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数）

（ネット生成原単位とは、外出した人（トリップが発生）1人あたりで平均したトリップ数）

○外出率：1日で1度でも外出した人の割合（5歳以上人口を対象）

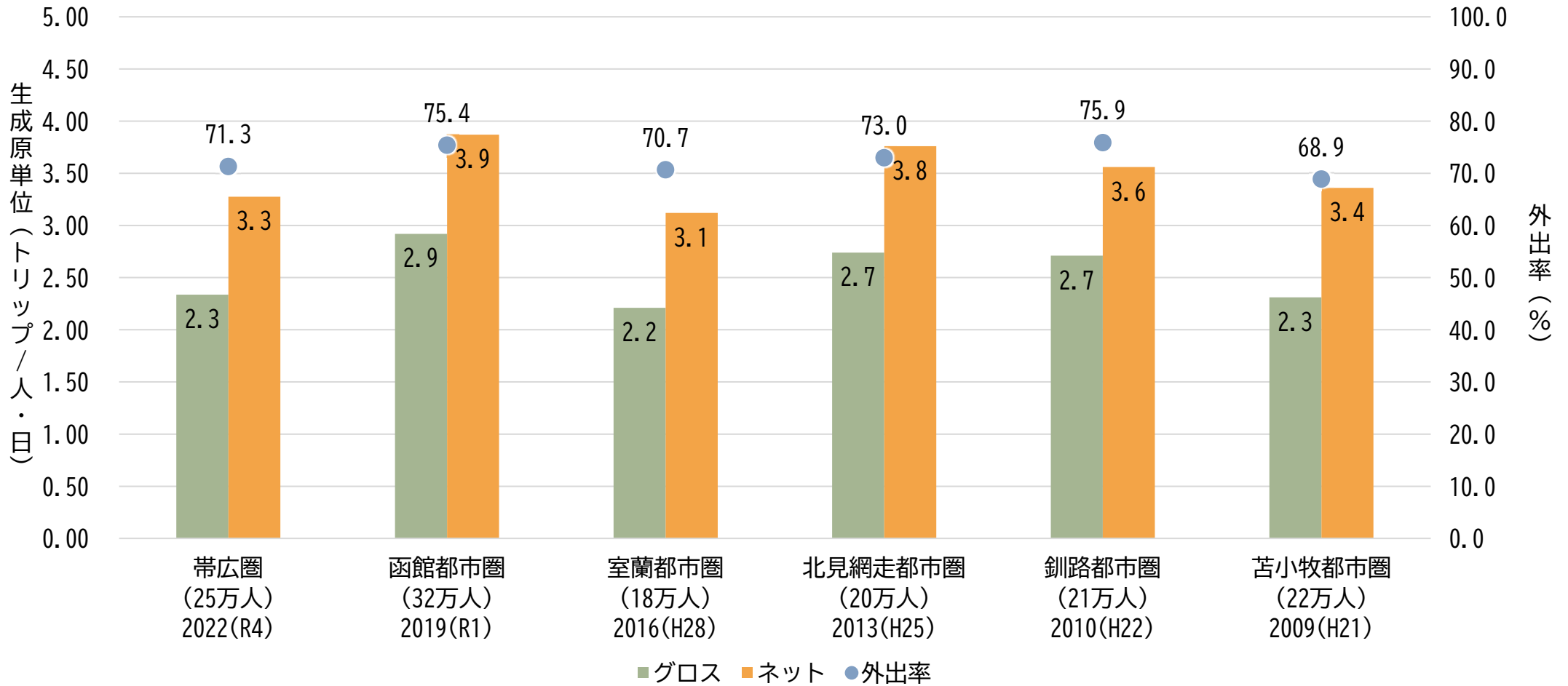
出典：令和4年度 帯広圏パーソントリップ調査

## 2. 生成原単位・外出率

### (2) 他都市圏との比較

- 他都市圏と比較すると、帯広圏の生成原単位及び外出率に大きな差は見られない状況です。

道内の他都市圏比較生成原単位（グロス・ネット）、外出率



**【用語説明】**

○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数

(グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数)

(ネット生成原単位とは、外出した人(トリップが発生)1人あたりで平均したトリップ数)

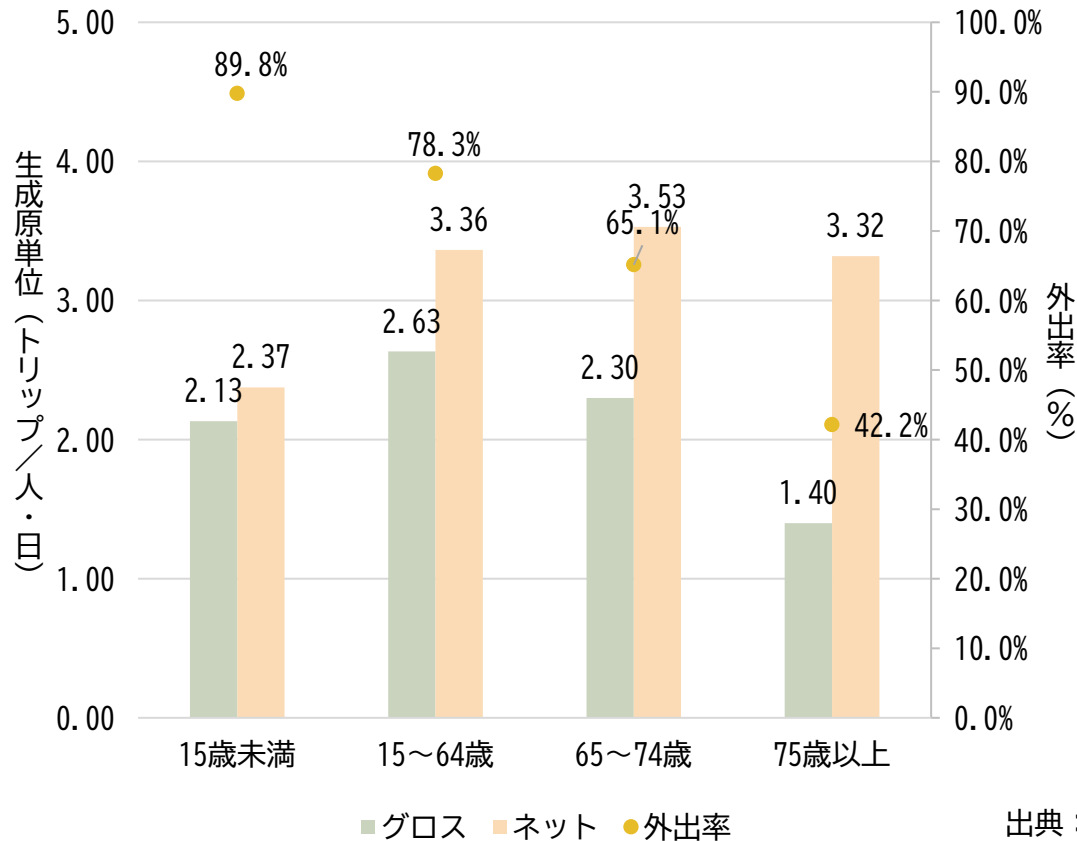
○外出率：1日で1度でも外出した人の割合(5歳以上人口を対象)

## 2. 生成原単位・外出率

### (3) 年齢階層別

- 帯広圏の年齢4階層別生成原単位（グロス・ネット）及び外出率について分析した結果、15歳～64歳に比べ65～74歳及び75歳以上では外出率とグロスは低く、ネットは同程度となっています。高齢層においては、行動が活発な方と、あまり行動しない方で二極化していると考えられます。

#### 帯広圏年齢別生成原単位（グロス・ネット）、外出率



出典：令和4年度 帯広圏パーソントリップ調査

#### 【用語説明】

○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数

（グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数）

（ネット生成原単位とは、外出した人（トリップが発生）1人あたりで平均したトリップ数）

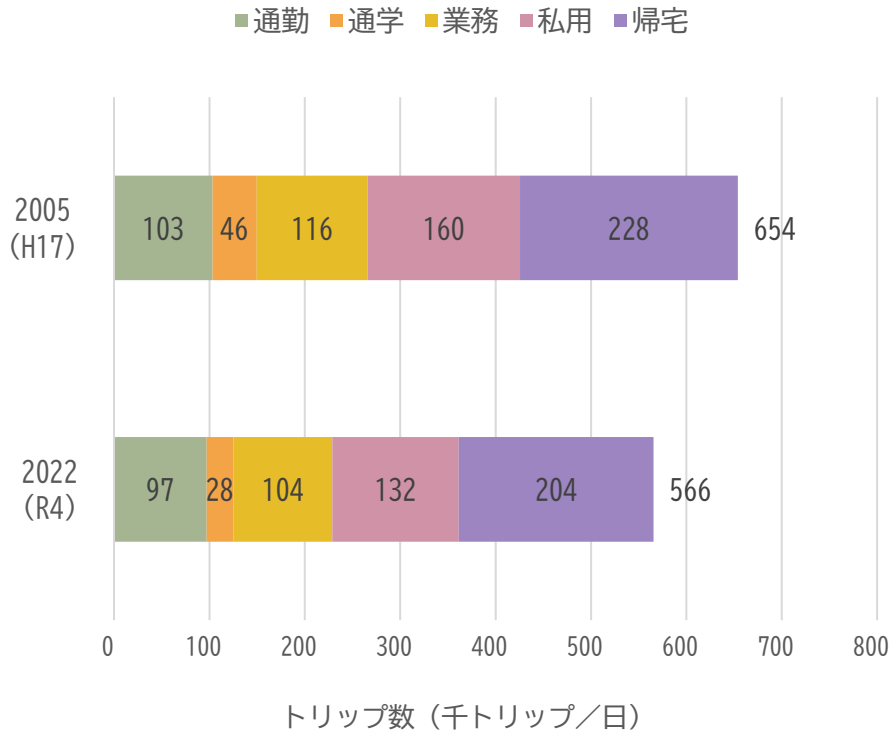
○外出率：1日で1度でも外出した人の割合（5歳以上人口を対象）

### 3. 目的別トリップ数

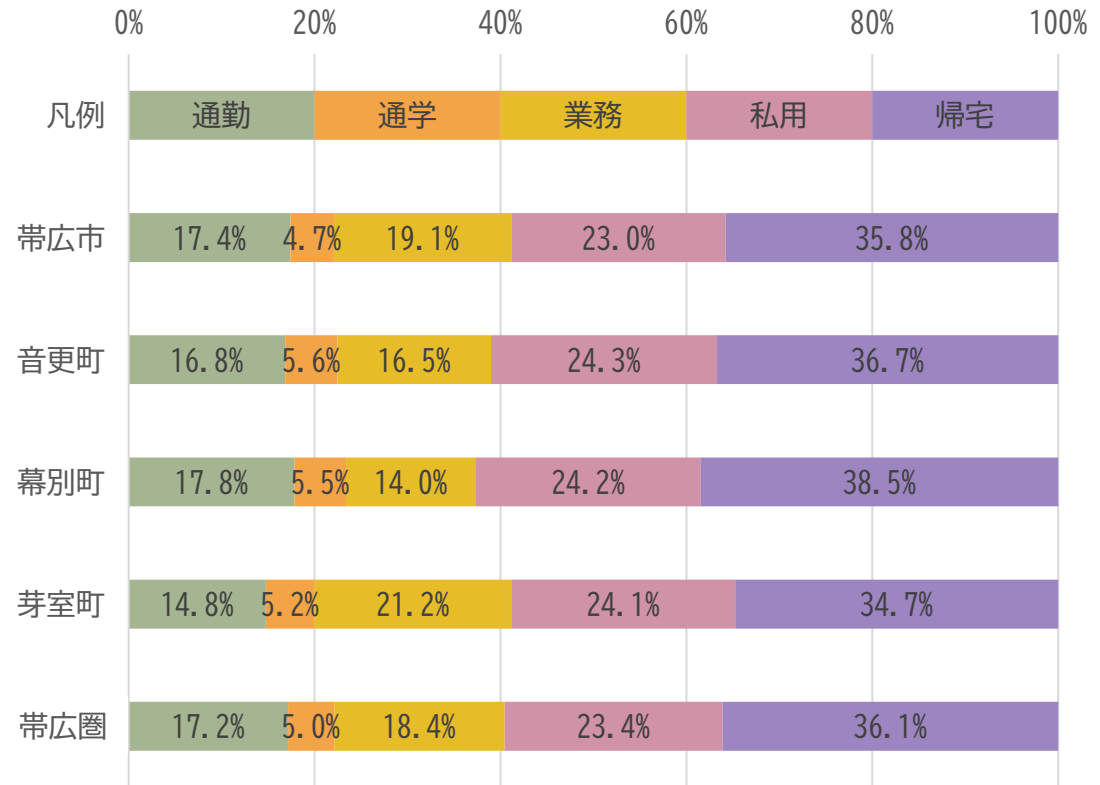
#### (1) 前回調査、自治体別の比較

- 帯広圏の総トリップ数は57万トリップ/日となっています。
- 前回調査結果と比較すると約1割減となっています。
- 市町村別目的別トリップ割合を分析した結果は大きな傾向の違いはありません。

目的別トリップ数の前回比較



自治体別目的別トリップ割合



【用語説明】

○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数

(グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数)

(ネット生成原単位とは、外出した人(トリップが発生)1人あたりで平均したトリップ数)

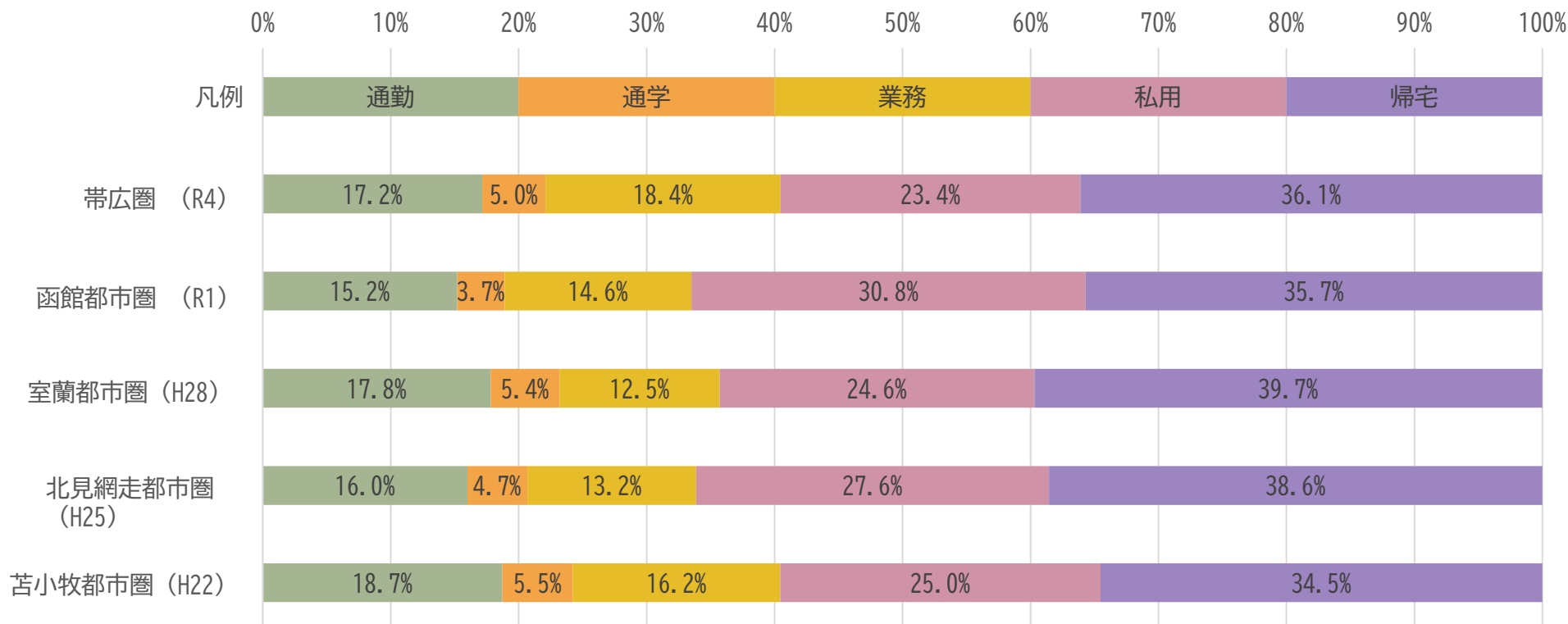
○外出率：1日で1度でも外出した人の割合(5歳以上人口を対象)

### 3. 目的別トリップ数

#### (2) 都市圏別トリップ数

- 帯広圏の目的別トリップ割合は、函館・室蘭・北見網走と比較すると業務の割合が高い状況となっています。

#### 圏域別トリップ状況



#### 【用語説明】

○生成原単位：1日あたりの平均トリップ数

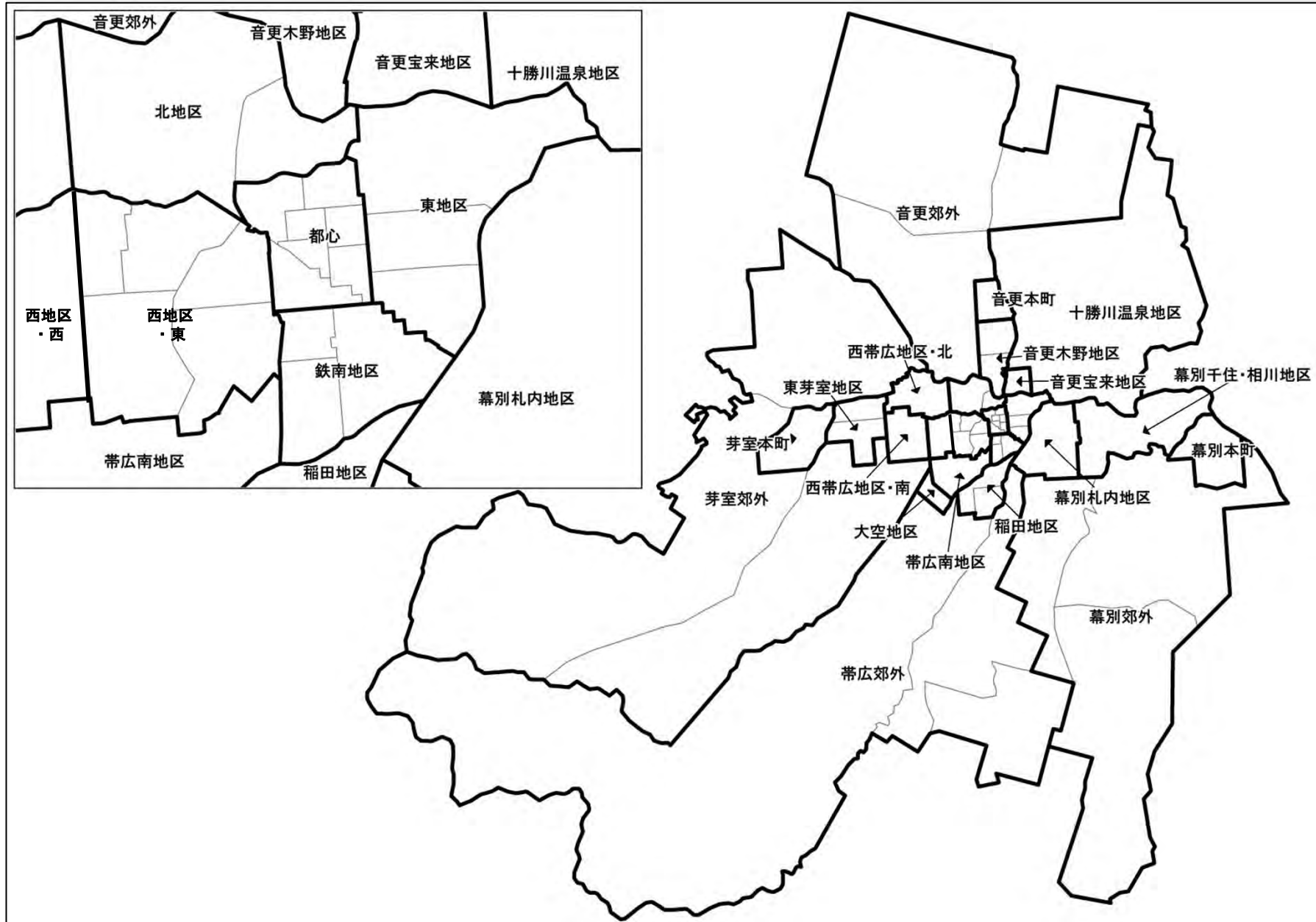
(グロス生成原単位とは、5歳以上人口につき1人あたりで平均したトリップ数)

(ネット生成原単位とは、外出した人(トリップが発生)1人あたりで平均したトリップ数)

○外出率：1日で1度でも外出した人の割合(5歳以上人口を対象)

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (0) 帯広圏の地区分け

- 帯広圏の地区分けについて、以下の図面に示す。

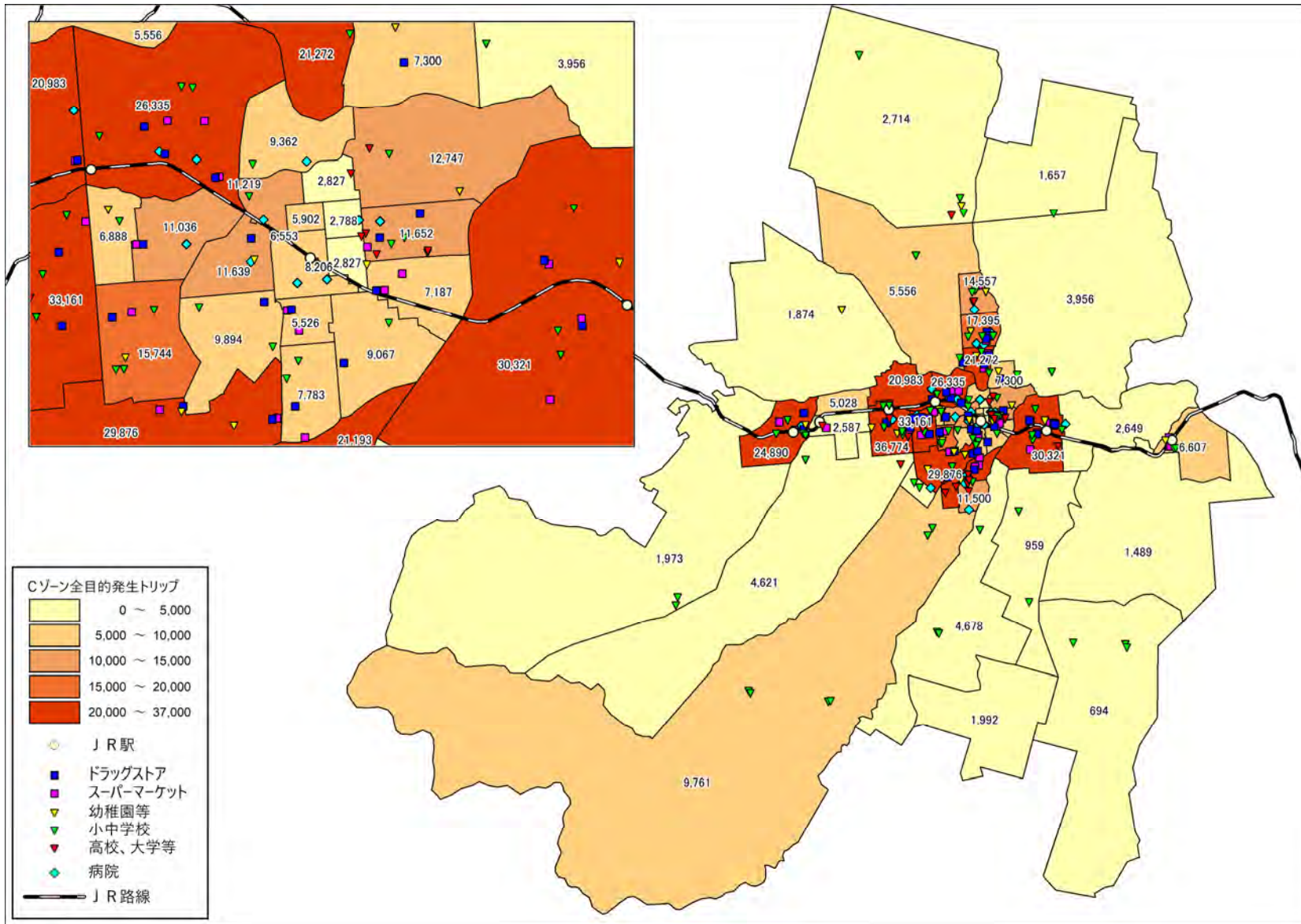




## 4. 地区別発生集中トリップ数

### (1) 全目的発生トリップ

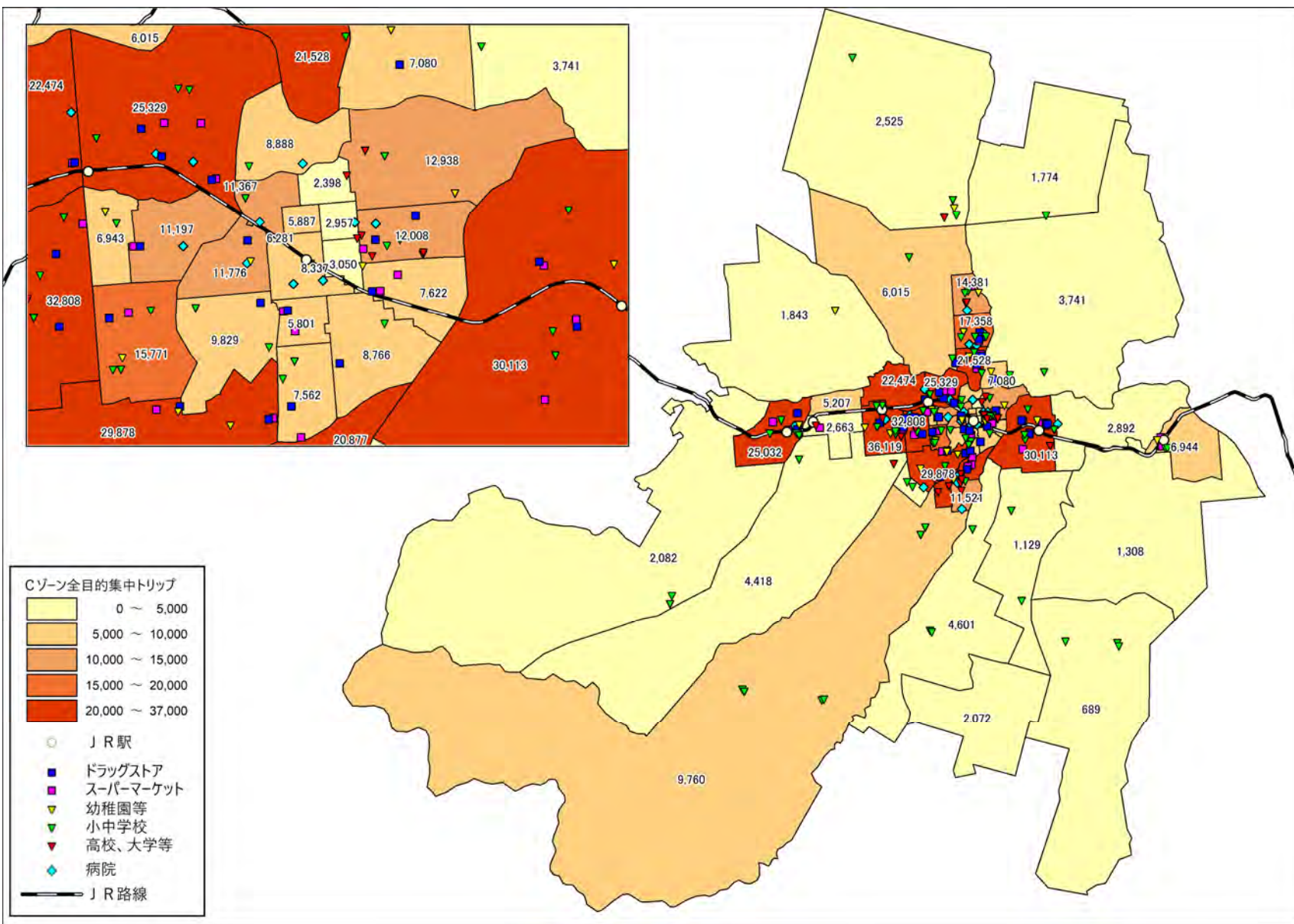
- 西地区・東からの発生が最も多く全体の10%となっています。
- その他、都心では4万トリップ、音更木野地区、西帯広地区・南、北地区では35,000トリップ以上となっています。



出発地区	全目的発生	順位
西地区・東	55,184	1
都心	40,308	2
音更木野地区	38,532	3
西帯広地区・南	36,720	4
北地区	35,687	5
西地区・西	33,103	6
稲田地区	32,656	7
東地区	31,571	8
幕別札内地区	30,203	9
帯広南地区	29,852	10
芽室本町	24,829	11
鉄南地区	22,368	12
西帯広地区・北	20,958	13
帯広郊外	16,405	14
音更本町	14,525	15
音更郊外	9,913	16
芽室郊外	8,450	17
東芽室地区	7,603	18
音更宝来地区	7,276	19
幕別本町	6,584	20
大空地区	4,257	21
十勝川温泉地区	3,941	22
幕別郊外	3,133	23
幕別千住・相川地区	2642	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (2) 全目的集中トリップ

- 集中トリップについても発生トリップと同様に、西地区・東からの集中が最も多く全体の10%となっています。その他、都心では4万トリップ、音更木野地区、西帯広地区・南では35,000トリップ以上となっています。

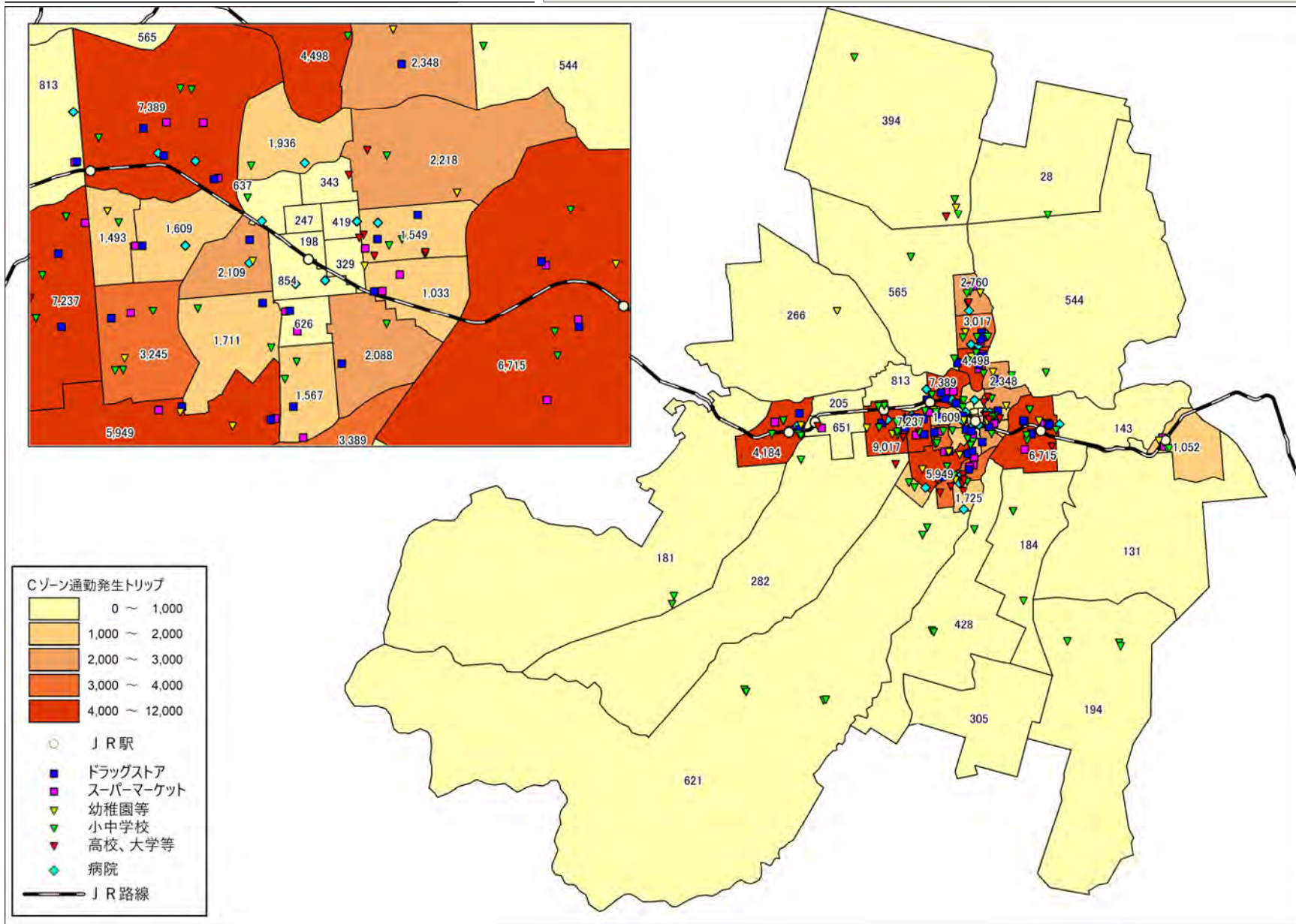


到着地区	全目的集中	順位
西地区・東	55,475	1
都心	40,248	2
音更木野地区	38,766	3
西帯広地区・南	36,054	4
北地区	34,179	5
西地区・西	32,761	6
東地区	32,524	7
稲田地区	32,347	8
幕別札内地区	30,021	9
帯広南地区	29,834	10
芽室本町	24,980	11
西帯広地区・北	22,468	12
鉄南地区	22,106	13
帯広郊外	16,418	14
音更本町	14,357	15
音更郊外	10,307	16
芽室郊外	8,333	17
東芽室地区	7,866	18
音更宝来地区	7,069	19
幕別本町	6,934	20
大空地区	3,922	21
十勝川温泉地区	3,729	22
幕別郊外	3,121	23
幕別千住・相川地区	2881	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数

### (3) 通勤発生トリップ

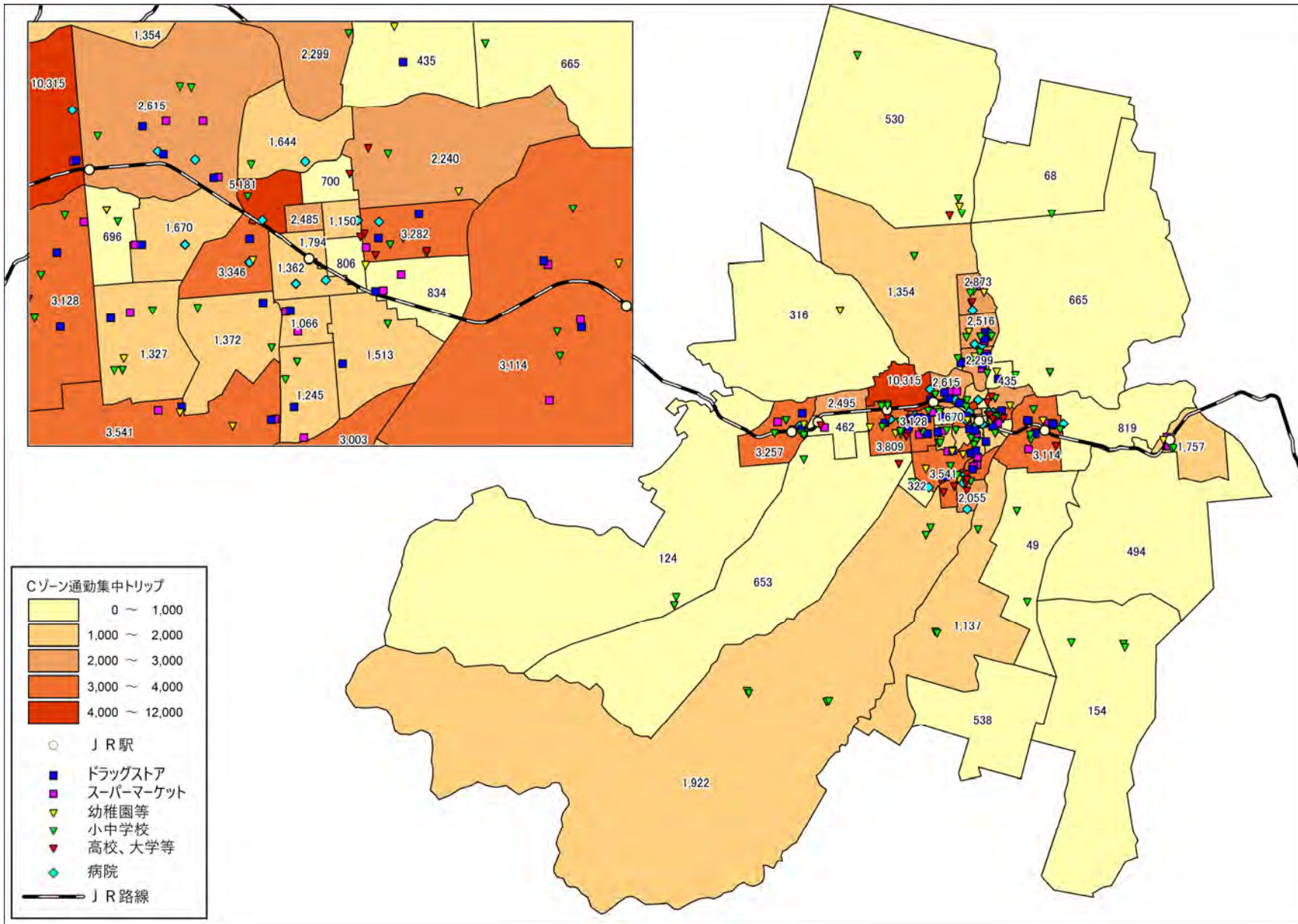
- 帯広市都心では、通勤発生トリップが他ゾーンと比較して少ない傾向となっており、都心周辺の西地区・東、北地区、音更木野地区、幕別札内地区からの発生トリップが多くなっています。



出発地区	通勤発生	順位
西地区・東	10,167	1
北地区	9,327	2
西帯広地区・南	9,018	3
音更木野地区	7,516	4
西地区・西	7,240	5
幕別札内地区	6,713	6
帯広南地区	5,949	7
稲田地区	5,115	8
東地区	4,800	9
鉄南地区	4,282	10
芽室本町	4,181	11
都心	3,027	12
音更本町	2,760	13
音更宝来地区	2,347	14
帯広郊外	1,354	15
大空地区	1,110	16
幕別本町	1,051	17
音更郊外	988	18
東芽室地区	857	19
西帯広地区・北	813	20
芽室郊外	728	21
十勝川温泉地区	543	22
幕別郊外	509	23
幕別千住・相川地区	143	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (4) 通勤集中トリップ

- 通勤集中トリップは都心や西帯広地区・北、西地区・東に集中しており、3地区で35%を占めています。その他東地区、稲田地区、音更木野地区、北地区への集中トリップが多くなっています。



到着地区	通勤集中	順位
都心	13,478	1
西帯広地区・北	10,313	2
西地区・東	8,411	3
東地区	6,356	4
稲田地区	5,060	5
音更木野地区	4,815	6
北地区	4,261	7
鉄南地区	3,825	8
西帯広地区・南	3,809	9
帯広郊外	3,598	10
帯広南地区	3,542	11
芽室本町	3,256	12
西地区・西	3,130	13
幕別札内地区	3,112	14
東芽室地区	2,957	15
音更本町	2,873	16
音更郊外	1,953	17
幕別本町	1,757	18
芽室郊外	1,093	19
幕別千住・相川地区	819	20
幕別郊外	697	21
十勝川温泉地区	665	22
音更宝来地区	436	23
大空地区	322	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (5)-1 通学発生トリップ

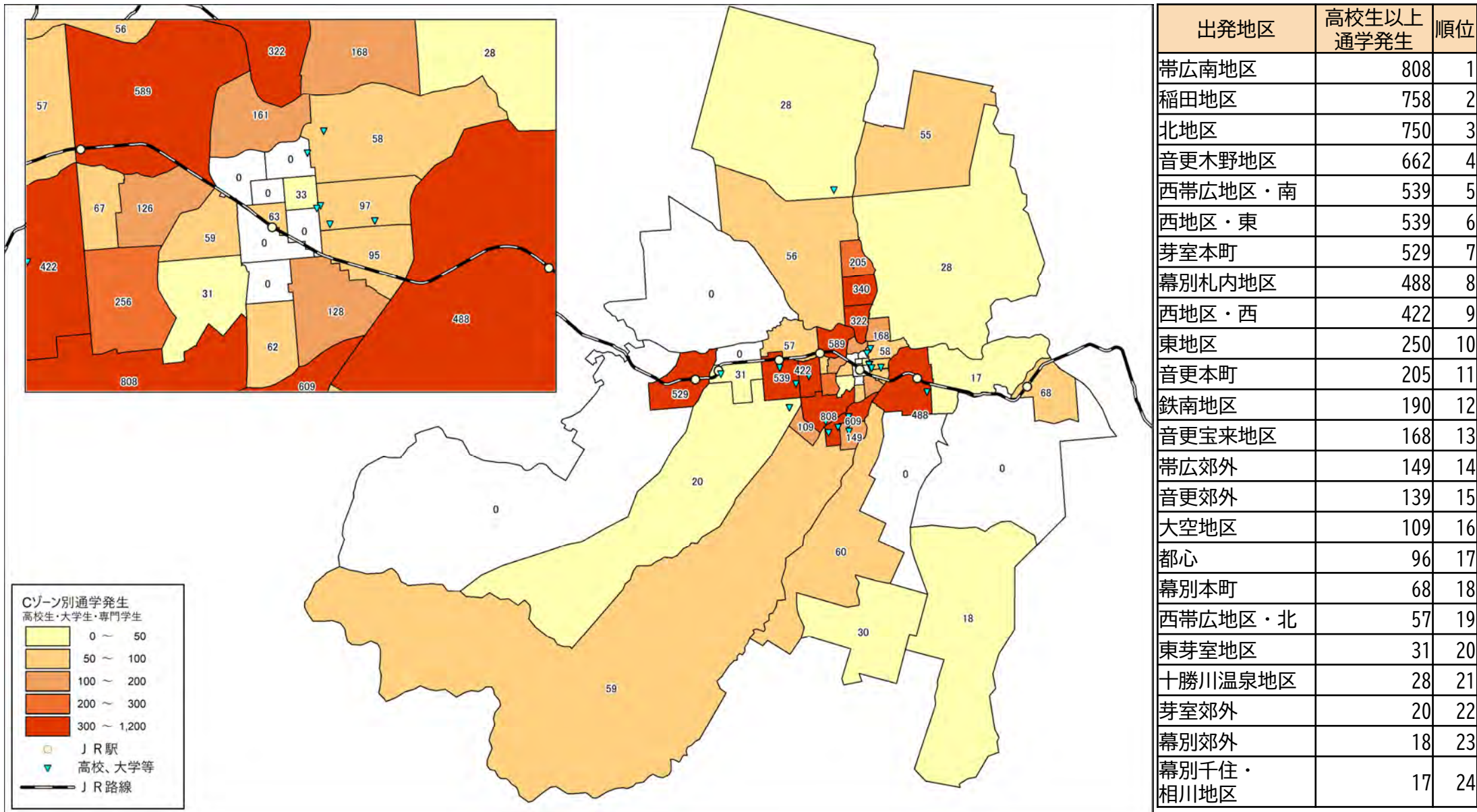
- 帯広市都心では、通学発生トリップが少なく、都心周辺の北地区、西地区・東、帯広南地区、音更木野地区、幕別札内地区、稲田地区からの発生トリップが多くなっています。



出発地区	通学発生	順位
北地区	2,627	1
西地区・東	2,626	2
帯広南地区	2,614	3
音更木野地区	2,582	4
幕別札内地区	2,424	5
稲田地区	2,228	6
西帯広地区・南	2,159	7
西地区・西	1,783	8
芽室本町	1,749	9
音更本町	1,061	10
東地区	990	11
鉄南地区	927	12
音更宝来地区	797	13
帯広郊外	623	14
音更郊外	423	15
幕別本町	303	16
都心	300	17
芽室郊外	253	18
大空地区	194	19
西帯広地区・北	192	20
十勝川温泉地区	134	21
東芽室地区	99	22
幕別郊外	86	23
幕別千住・相川地区	35	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (5)-2 通学（高校生以上）発生トリップ

- 高校生・大学生・専門学生の通学発生トリップに着目すると、帯広南地区、稲田地区、北地区ではそれぞれ全体の10%強のトリップとなっています。



## 4. 地区別発生集中トリップ数 (6)-1 通学集中トリップ

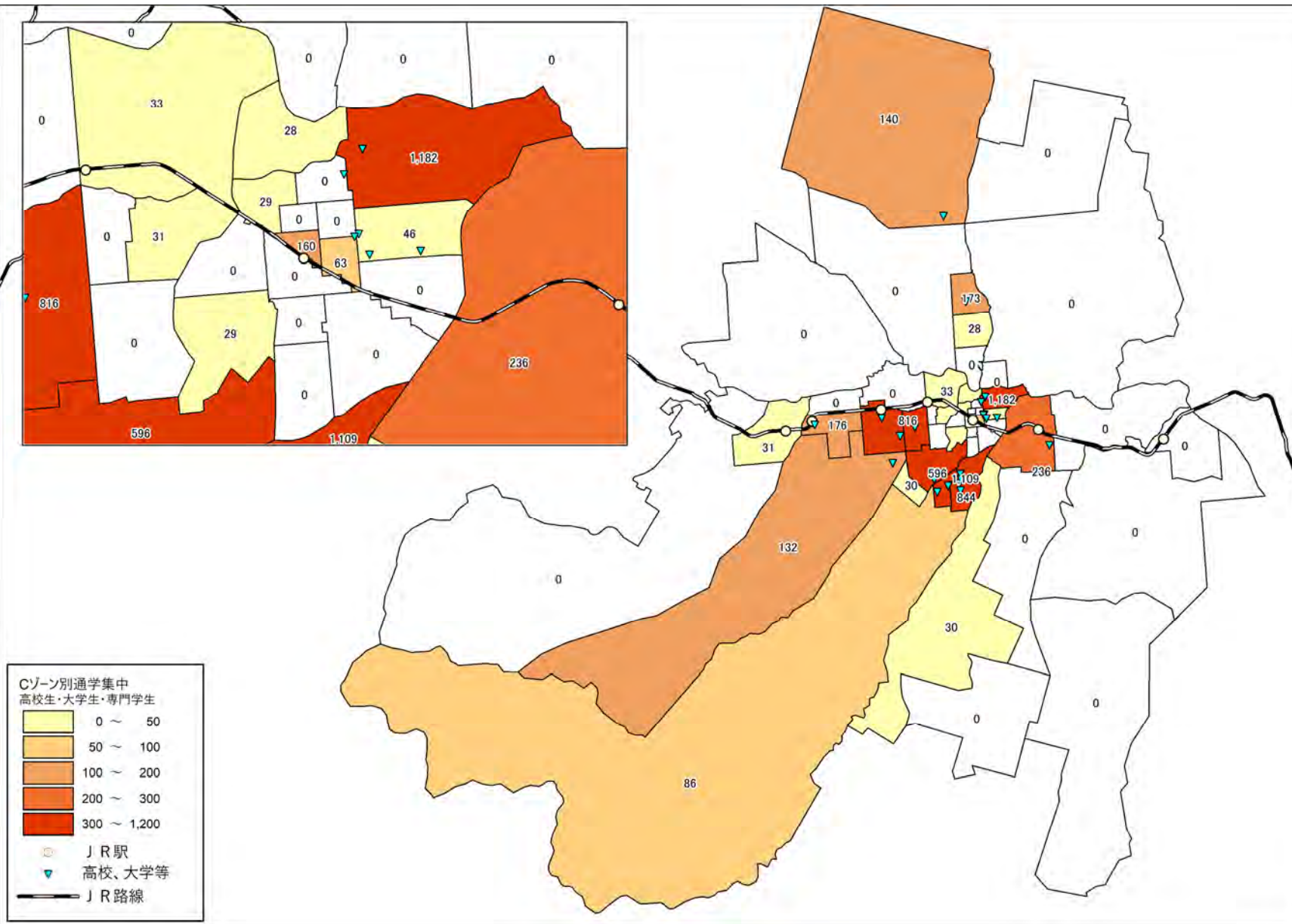
- 通学の集中トリップは西地区・東が最も多くなっています。その他、稲田地区、西帯広地区・南、東地区、幕別札内地区でも2,000トリップ以上となっています。



到着地区	通学集中	順位
西地区・東	3,418	1
稲田地区	3,133	2
西帯広地区・南	2,858	3
東地区	2,217	4
幕別札内地区	2,208	5
音更木野地区	1,926	6
西地区・西	1,775	7
帯広南地区	1,455	8
芽室本町	1,360	9
鉄南地区	1,147	10
音更本町	1,142	11
北地区	1,043	12
帯広郊外	788	13
音更郊外	674	14
都心	541	15
芽室郊外	333	16
大空地区	322	17
十勝川温泉地区	237	18
幕別本町	235	19
東芽室地区	194	20
幕別千住・相川地区	108	21
音更宝来地区	40	22
幕別郊外	32	23
西帯広地区・北	23	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (6)-2 通学集中（高校生以上）トリップ

- 高校生・大学生・専門学生の通学集中トリップに着目すると、稲田地区では全体の約30%のトリップとなっています。そのほか、東地区、西帯広地区・南では1,000トリップ以上集中しています。

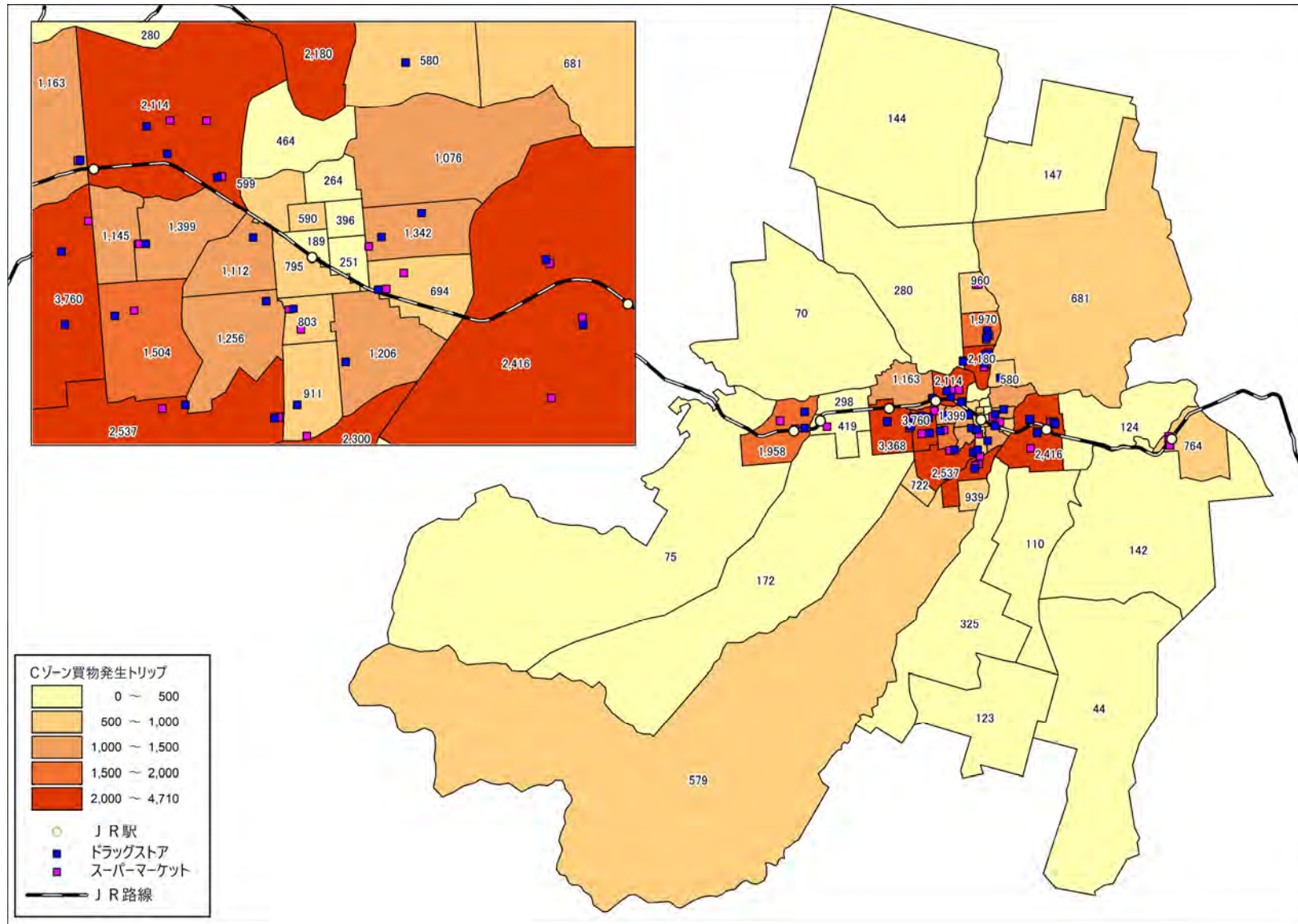


集中地区	高校生以上 通学集中	順位
稲田地区	1,953	1
東地区	1,228	2
西帯広地区・南	1,012	3
西地区・西	816	4
帯広南地区	596	5
都心	252	6
幕別札内地区	236	7
東芽室地区	176	8
音更本町	173	9
音更郊外	140	10
芽室郊外	132	11
帯広郊外	116	12
北地区	61	13
西地区・東	60	14
芽室本町	31	15
大空地区	30	16
音更木野地区	28	17
音更宝来地区	0	-
十勝川温泉地区	0	-
西帯広地区・北	0	-
鉄南地区	0	-
幕別郊外	0	-
幕別千住・ 相川地区	0	-
幕別本町	0	-



## 4. 地区別発生集中トリップ数 (7) 買い物発生トリップ

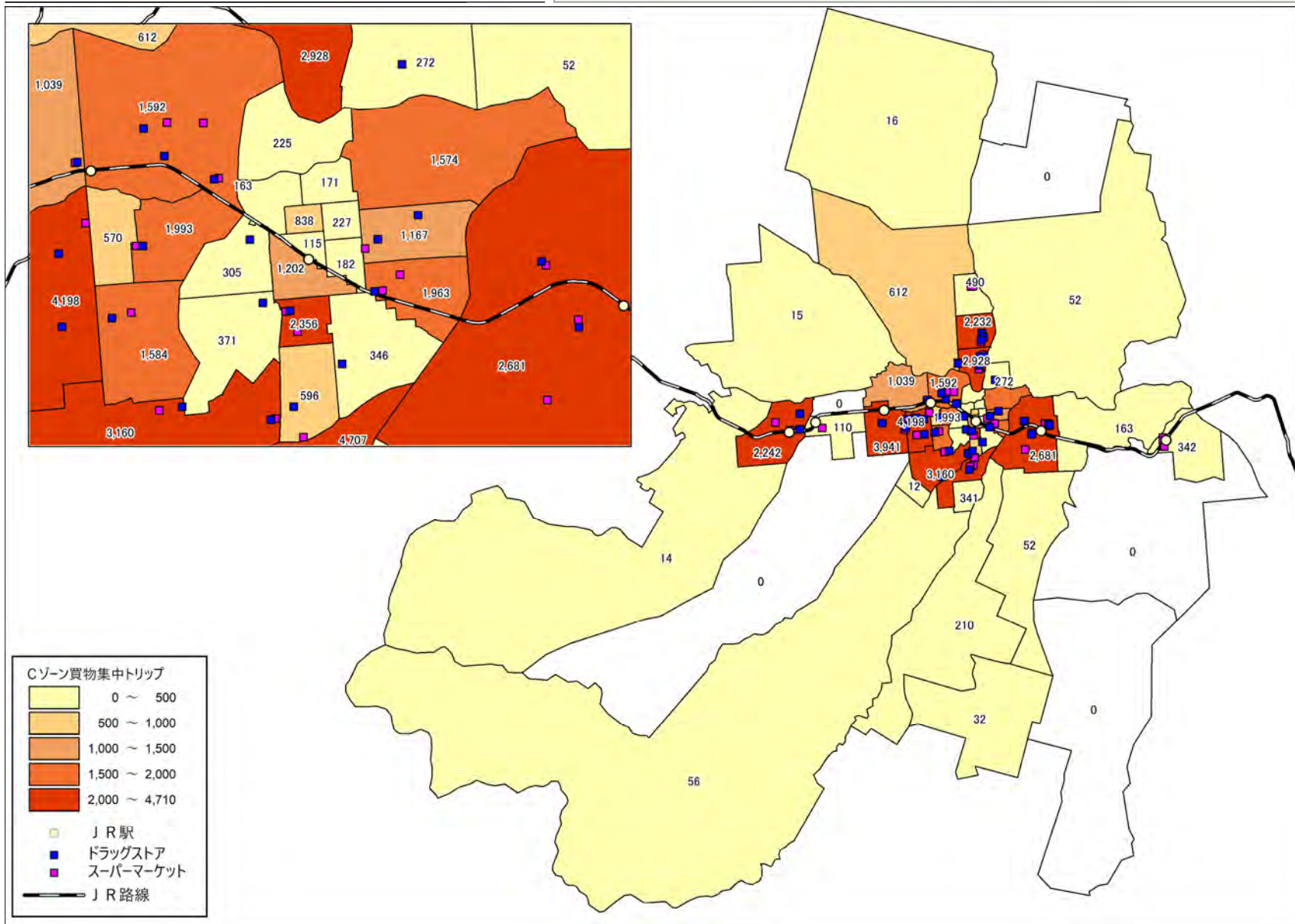
- 買い物発生トリップでは、西地区・東が多く、全体の10%強となっています。その他、音更木野地区、西地区・西、西帯広地区・南、稲田地区、東地区、都心が3,000トリップ以上です。



出発地区	買い物発生	順位
西地区・東	6,410	1
音更木野地区	4,095	2
西地区・西	3,737	3
西帯広地区・南	3,348	4
稲田地区	3,226	5
東地区	3,099	6
都心	3,075	7
鉄南地区	2,913	8
北地区	2,574	9
帯広南地区	2,529	10
幕別札内地区	2,382	11
芽室本町	1,941	12
西帯広地区・北	1,157	13
帯広郊外	1,022	14
音更本町	949	15
幕別本町	757	16
大空地区	719	17
東芽室地区	709	18
十勝川温泉地区	675	19
音更宝来地区	572	20
音更郊外	566	21
芽室郊外	312	22
幕別郊外	294	23
幕別千住・相川地区	121	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (8) 買い物集中トリップ

- 帯広市都心では買い物集中トリップが比較的少なくなっています。
- 音更木野地区、稲田地区、西地区・東、東地区への集中トリップが多くなっています。



到着地区	買物集中	順位
音更木野地区	5,096	1
稲田地区	5,034	2
西地区・東	4,811	3
東地区	4,683	4
西地区・西	4,175	5
西帯広地区・南	3,917	6
鉄南地区	3,285	7
帯広南地区	3,151	8
都心	2,889	9
幕別札内地区	2,641	10
芽室本町	2,222	11
北地区	1,805	12
西帯広地区・北	1,037	13
音更郊外	625	14
音更本町	489	15
幕別本町	341	16
帯広郊外	296	17
音更宝来地区	271	18
幕別千住・相川地区	162	19
東芽室地区	109	20
十勝川温泉地区	51	21
幕別郊外	51	22
芽室郊外	29	23
大空地区	12	24

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (9) 通院発生トリップ

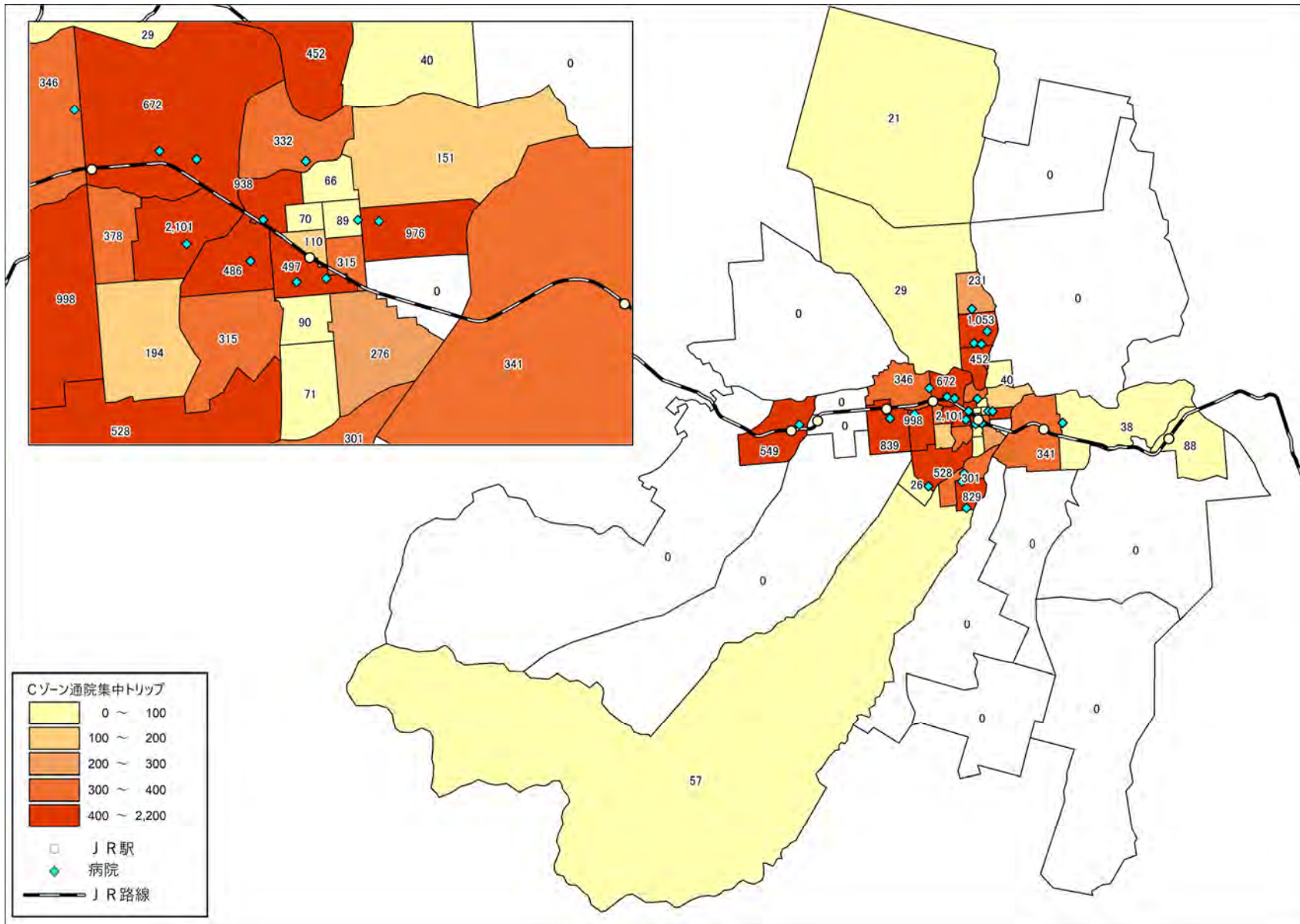
- 都心周辺の西地区・東、北地区、西帯広地区・南、西地区・西、音更木野地区からの通院発生トリップが多くなっています。



出発地区	通院発生	順位
西地区・東	1,788	1
北地区	1,436	2
西帯広地区・南	1,285	3
西地区・西	1,269	4
音更木野地区	1,202	5
幕別札内地区	846	6
東地区	817	7
帯広南地区	774	8
稲田地区	717	9
鉄南地区	696	10
芽室本町	640	11
都心	590	12
音更本町	475	13
帯広郊外	472	14
音更宝来地区	427	15
音更郊外	323	16
大空地区	276	17
幕別本町	233	18
西帯広地区・北	143	19
十勝川温泉地区	134	20
芽室郊外	129	21
東芽室地区	105	22
幕別郊外	40	23
幕別千住・相川地区	0	-

## 4. 地区別発生集中トリップ数 (10) 通院集中トリップ

- 通院の集中トリップは西地区・東、都心に集中しており、そのほか音更木野地区、稲田地区、東地区でも1,000トリップ以上となっています。



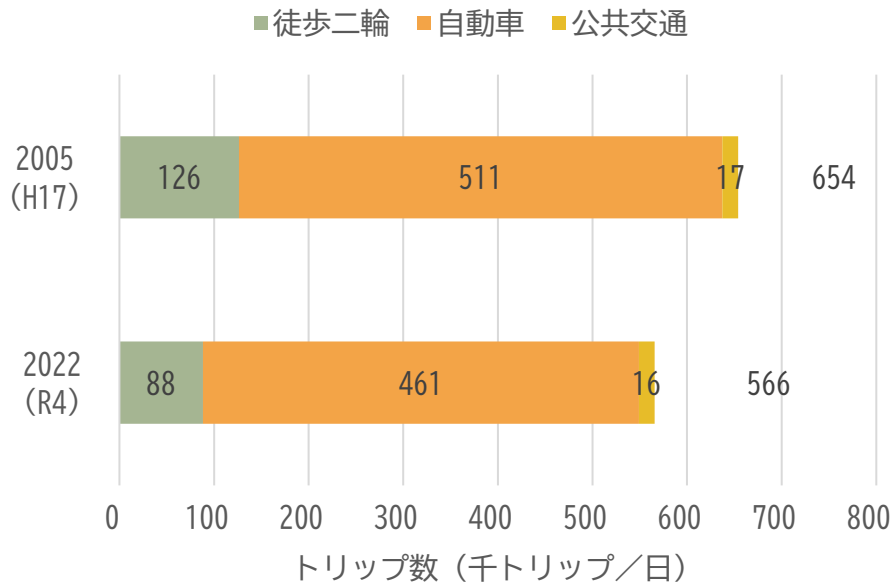
到着地区	通院集中	順位
西地区・東	3,464	1
都心	2,079	2
音更木野地区	1,492	3
稲田地区	1,127	4
東地区	1,122	5
北地区	998	6
西地区・西	993	7
西帯広地区・南	835	8
芽室本町	542	9
帯広南地区	522	10
鉄南地区	436	11
西帯広地区・北	345	12
幕別札内地区	339	13
音更本町	229	14
幕別本町	86	15
帯広郊外	56	16
音更郊外	48	17
音更宝来地区	40	18
幕別千住・相川地区	38	19
大空地区	26	20
芽室郊外	0	-
十勝川温泉地区	0	-
東芽室地区	0	-
幕別郊外	0	-

## 5. 交通手段分担率

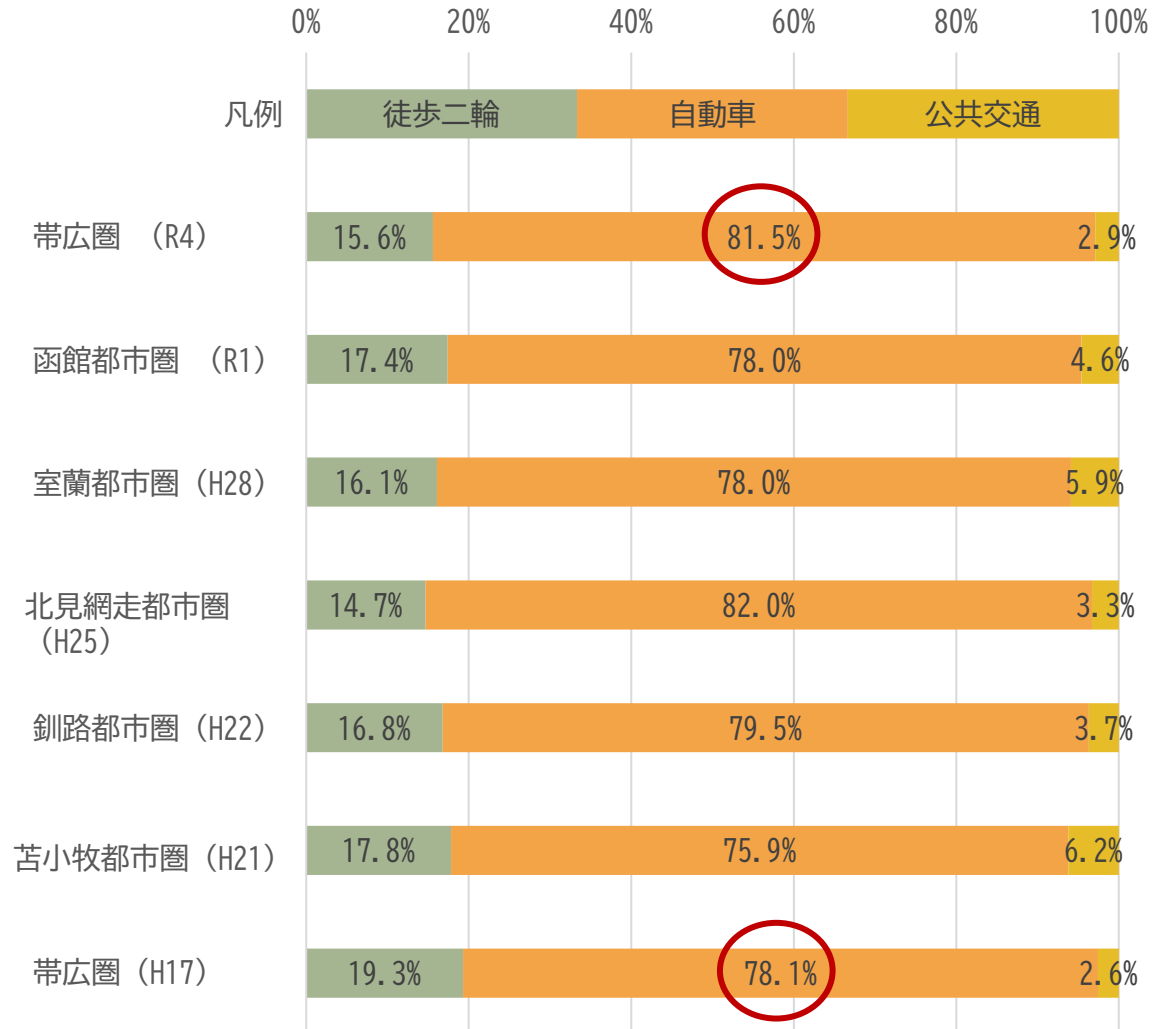
### (1) 前回比較、都市圏比較

- 代表交通手段別トリップ数では、前回調査に比較して自動車のトリップ数が約1割程度減少しており、徒歩二輪のトリップ数は約3割減少しています。
- 都市圏別では公共交通の割合が最も低くなっており、自動車依存が8割と高い状況です。

代表交通手段別トリップ数



圏域別比較

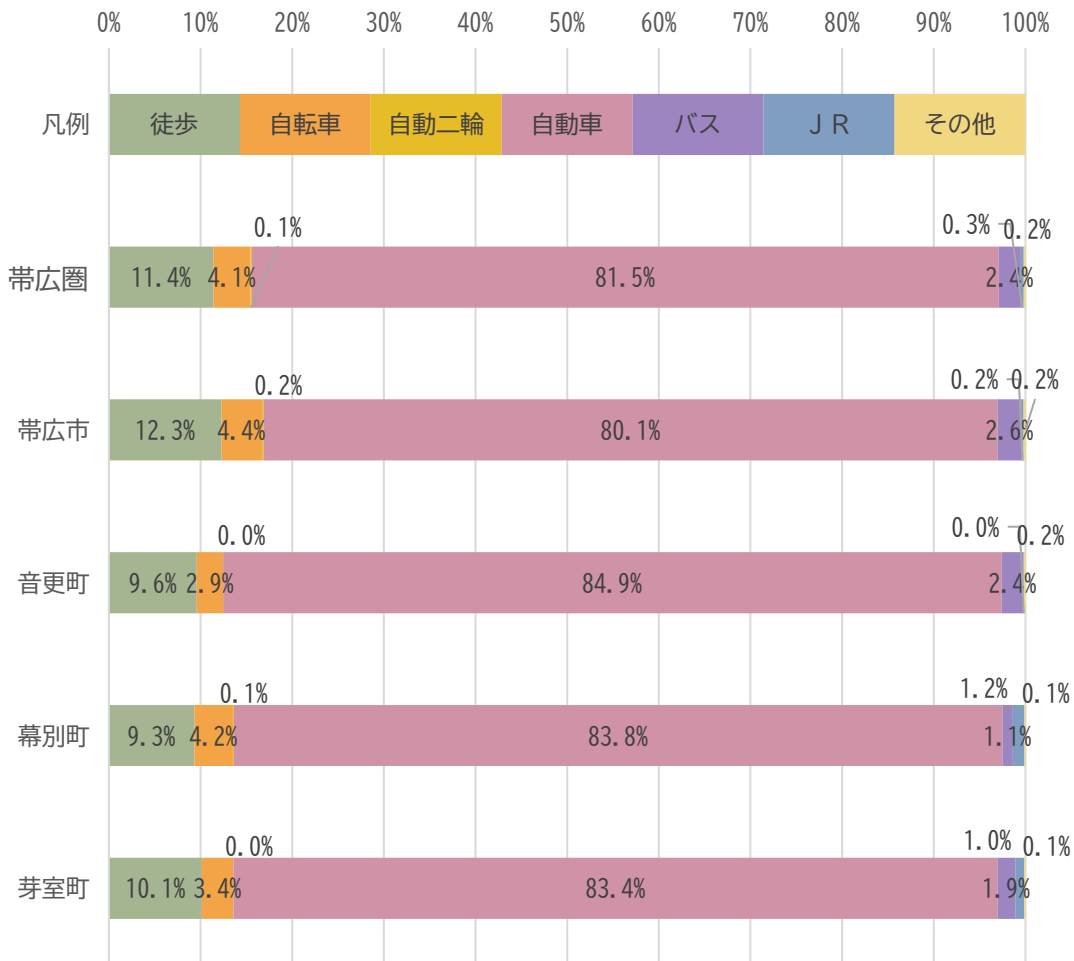


## 5. 交通手段分担率

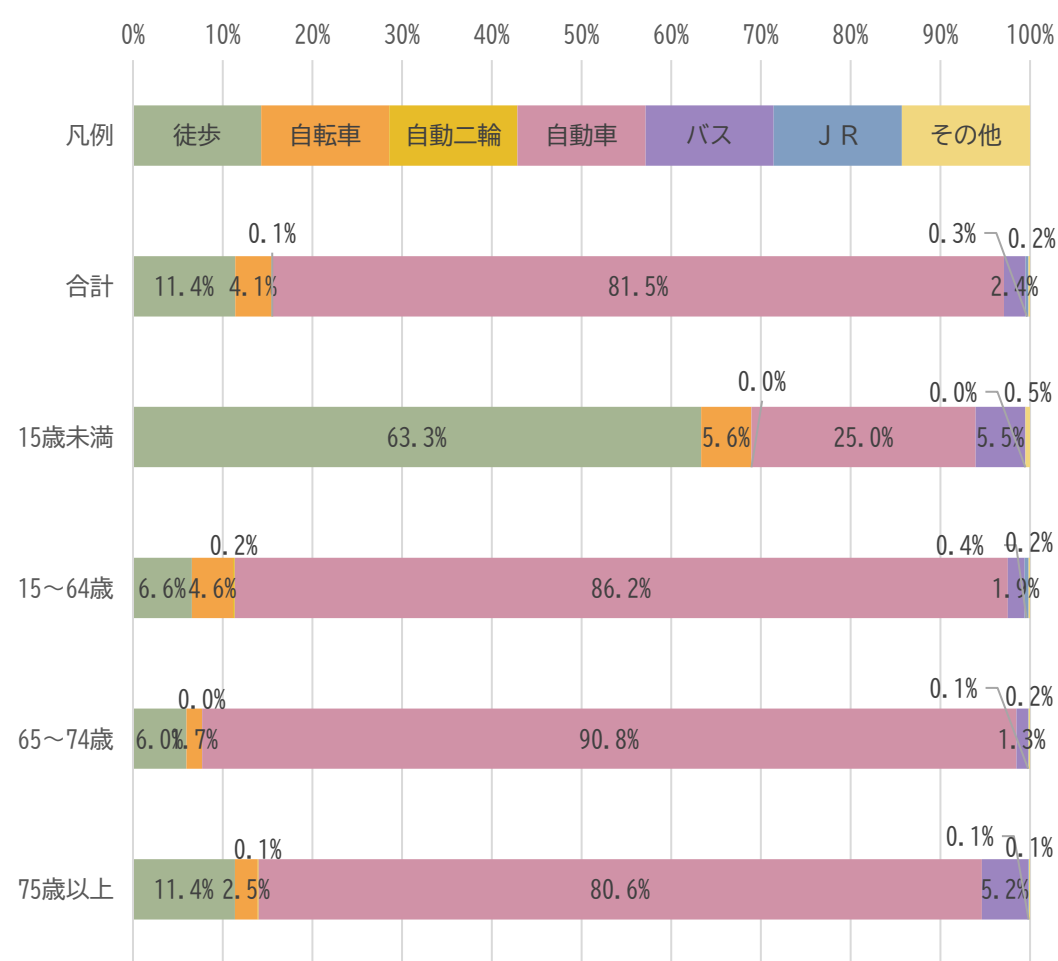
### (2) 市町別、年齢階層別

- 市町別に交通手段分担率を分析した結果、各市町で自動車の割合が約8割と高い状況となっています。
- 15歳未満では徒歩による移動が6割強となっている一方で、15歳以上では自動車による移動が8割以上となっています。

市町別交通手段分担率



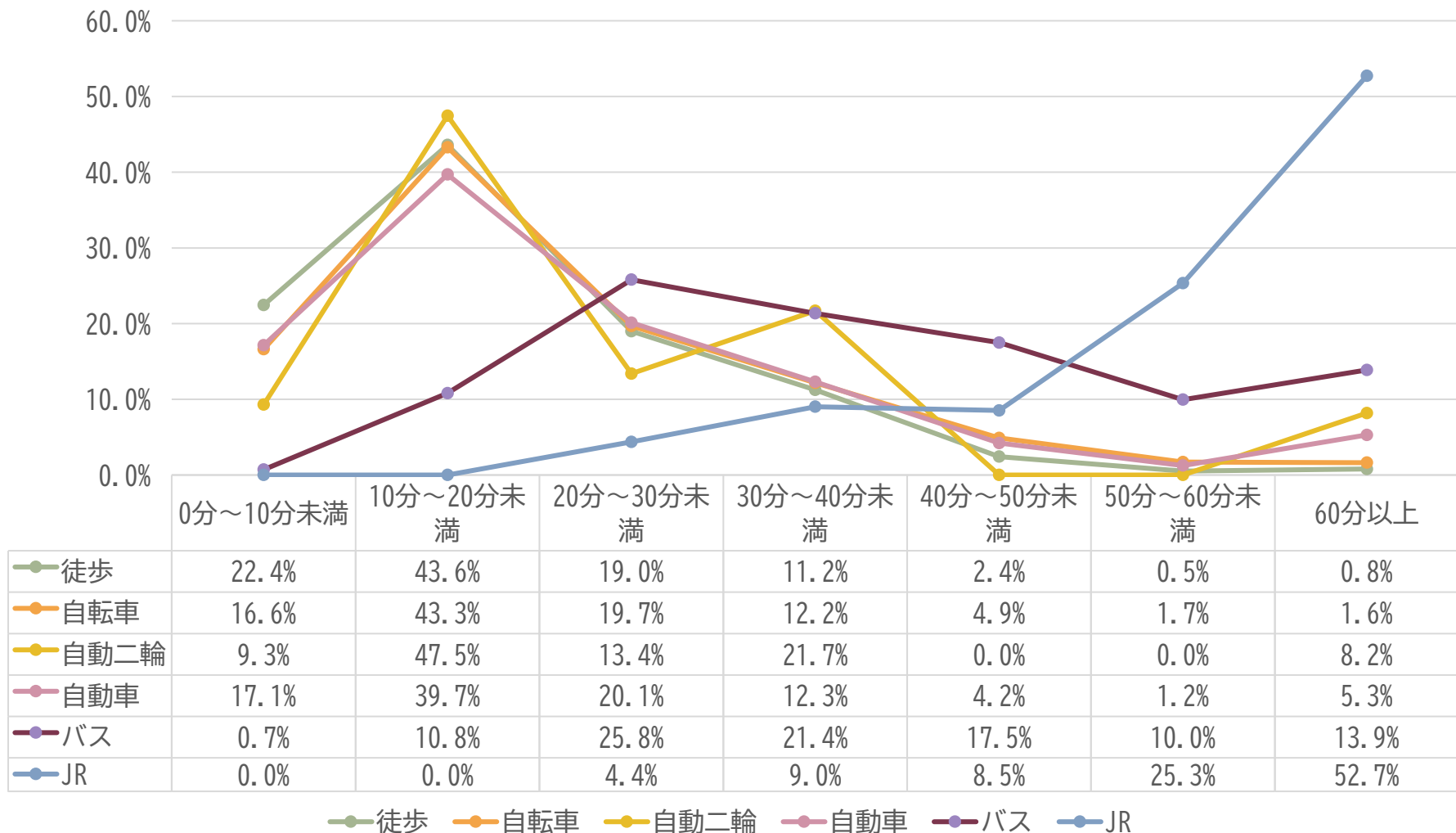
【帯広圏】年齢階層別交通手段分担率



## 7. トリップ所要時間

- 徒歩・自転車・自動車が同じような傾向となっており、20分未満の短い時間の移動を行っています。
- 一方で大量輸送のバスやJRは長時間移動の傾向が強く特にJRは所要時間が長いです。

### 移動手段別トリップ所要時間

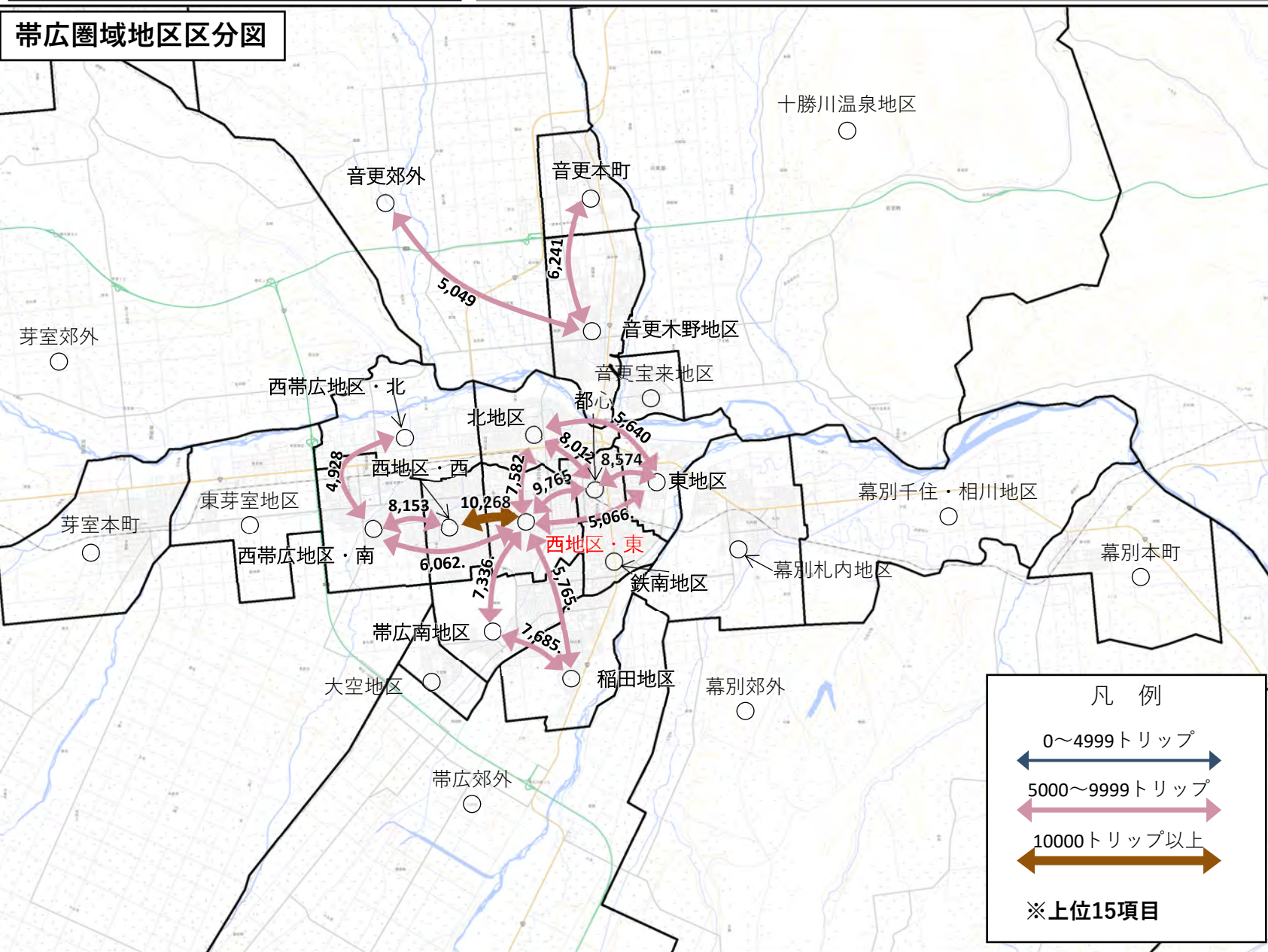


## 6. 地域間の動き

### (1) 全目的・全手段：平日

- 西地区・東を中心としたトリップが多くなっており、西地区・東と都心、西帯広地区・南、北地区、帯広南地区との行き来が比較的多いです。

帯広圏域地区区分図



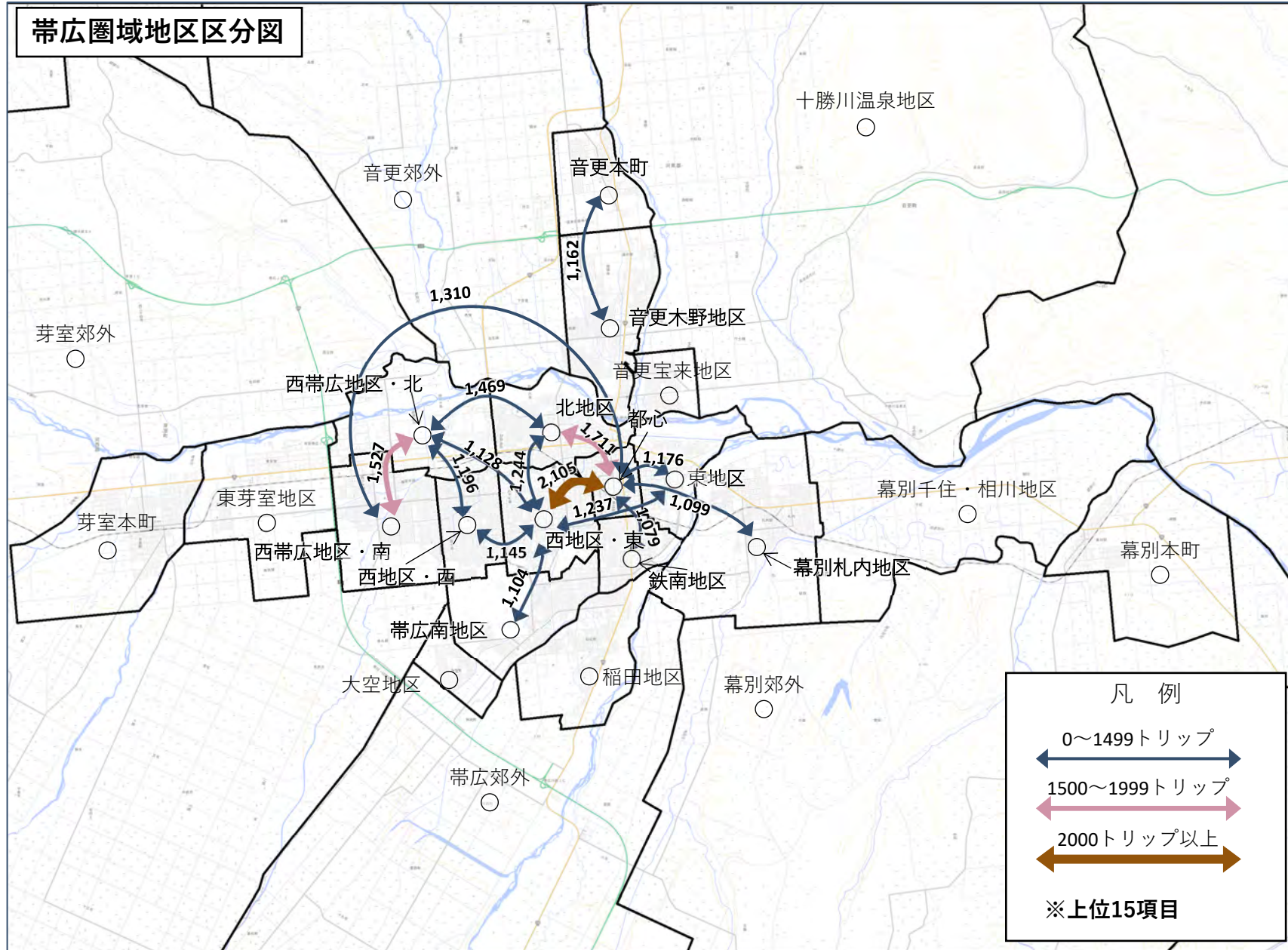
地区1	地区2	トリップ	順位
西地区・西	西地区・東	10,268	1
西地区・東	都心	9,765	2
都心	東地区	8,574	3
西帯広地区・南	西地区・西	8,153	4
都心	北地区	8,012	5
稲田地区	帯広南地区	7,685	6
西地区・東	北地区	7,582	7
西地区・東	帯広南地区	7,336	8
音更本町	音更木野地区	6,241	9
西帯広地区・南	西地区・東	6,062	10
稲田地区	西地区・東	5,765	11
東地区	北地区	5,640	12
西地区・東	東地区	5,066	13
音更郊外	音更木野地区	5,049	14
西帯広地区・南	西帯広地区・北	4,928	15



## 6. 地域間の動き (2) 通勤・全手段：平日

- 西地区・東を中心とした通勤トリップが多くなっており、西地区・東と都心・西帯広地区・北地区との行き来が比較的多いです。

帯広圏域地区区分図



地区1	地区2	トリップ	順位
西地区・東	都心	2,105	1
都心	北地区	1,711	2
西帯広地区・南	西帯広地区・北	1,527	3
西帯広地区・北	北地区	1,469	4
西帯広地区・南	都心	1,310	5
西地区・東	北地区	1,244	6
西地区・東	東地区	1,237	7
西帯広地区・北	西地区・西	1,196	8
都心	東地区	1,176	9
音更本町	音更木野地区	1,162	10
西地区・西	西地区・東	1,145	11
西帯広地区・北	西地区・東	1,128	12
西地区・東	帯広南地区	1,104	13
都心	幕別札内地区	1,099	14
鉄南地区	都心	1,079	15

凡例  
 0~1499トリップ  
 1500~1999トリップ  
 2000トリップ以上  
 ※上位15項目